新しい生活様式の普及協力支援金給付申請書兼請求書

令和２年　　月　　日

廿日市市新型コロナウイルス感染症対策産業振興実行委員会実行委員長　様

新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策として、国の提唱する「新しい生活様式」の実践と　普及の協力を行っているため、支援金の給付を申請及び請求します。

１　申請・請求額　　　　金１００，０００円

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 申請事業者 | フリガナ |  |
| 事業者名名称・代表者（職・氏名） | ㊞　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　（自署又は印） |
| 種別 | 選択 | □法人 | 法人番号(13桁) |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| □個人事業者 | 生年月日 | Ｔ・Ｓ・Ｈ・西暦　　　　　年　　　月　　　日生 |
| 事業者住所 | 〒　　　　－　　　　　　 |
| 担当者連絡先 | 職・ |  | 電話番号 |  |
| FAX番号 |  |
| ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ |  |
| 事業所 | 名称 | □事業者名と同じ　　※🗹の場合は記入不要 |
| 所在地 | □事業者住所と同じ　※🗹の場合は記入不要 |
| 主な業種 |  | 市内の事業所数(ステッカー希望枚数) |  |

　２　申請事業者　**【全項目もれなく記入してください（該当がない場合は「なし」と記入）。】**

３　振込希望口座　　※申請事業者名義の口座を指定してください。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 振込希望口座 | 金融機関 |  | 銀行・金庫 組合・農協 | 店　　・　　支　所出張所 |
|  | 預金種別 | 普通 ・ 当座 | 口座番号 |  |  |  |  |  |  |  |
| フリガナ |  |
| 口座名義人 |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 影　響 | ☐売上減少　　　　☐受注減少　　　☐資金繰り難　　　　　☐感染症対策による経費増加☐仕入価格高騰による収益性悪化　　☐従業員の一時帰休　　□取引先の倒産　　□回収遅延☐その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

４　新型コロナウイルス感染症の影響　　※該当する項目全てに🗹をつけてください。

|  |  |
| --- | --- |
| 事業者名 |  |

５　感染拡大防止対策の実践　　※次のいずれかに🗹をつけてください

|  |  |
| --- | --- |
| 宣 言 店 | □　広島県の『新型コロナウイルス感染症対策取り組み宣言店』である　　⇒　宣言書の写し（写真可）を添付（下記のチェックリスト(１)(２)の記入は省略可）□　宣言店ではない　⇒　下記のチェックリスト記入へ |

（１）基本的な対策の実践

　　　 業種・事業内容に応じて、実践可能な全ての対策に取組むことを誓約してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 対策内容 | ※「新型コロナウイルス感染拡大防止のための広島県の対処方針について」R2.5.15制定（R2.7.9一部改正）に準じています。 | いずれかに🗹 |
| 実践済 | 実践予定 | 非該当 |
| ① 対策責任者を選任します。（必須） | □ | － | － |
| ② 発熱、倦怠感、咳などの症状がある従業員は勤務させません。 | □ | □ | □ |
| ③ 従業員のマスク着用、手指の消毒、咳エチケット、手洗いを励行します。 | □ | □ | □ |
| ④ 従業員のテレワーク（在宅勤務）やテレビ会議等の実施を推進します。 | □ | □ | □ |
| ⑤ 従業員の時差出勤、自動車・自転車通勤を許可します。 | □ | □ | □ |
| ⑥ 人と人との距離を保ちます。（距離の確保が困難な場所ではビニールシート等で仕切りを設けます。） | □ | □ | □ |
| ⑦ 飛沫の飛散を防ぎます。（例：レジ等の前に透明の間仕切り等を吊り下げる） | □ | □ | □ |
| ⑧ 換気に努めます。（例：できる限り全てのドアを開放する） | □ | □ | □ |
| ⑨ ３密（密閉・密集・密接）空間の利用を制限します。（例：閉鎖個室） | □ | □ | □ |
| ⑩ 大声での会話を予防します。（例：ＢＧＭの音量を下げる） | □ | □ | □ |
| ⑪ 来訪者に、マスクの着用、手指の消毒、咳エチケットを呼びかけます。（例：店内掲示） | □ | □ | □ |
| ⑫ 来訪者が石けん（液）で手を洗える、手指消毒ができる環境を整えます。 | □ | □ | □ |
| ⑬ キャッシュレス決済やコイントレーの使用を励行します。 | □ | □ | □ |
| ⑭ 定期的に店舗・事務所内を清掃、消毒します。 | □ | □ | □ |
| ⑮ 有症者が出た場合は、自主的に施設・事業所名を公表します。 | □ | □ | □ |
| ⑯ 有症者が出た場合は、保健所が行う積極的疫学調査に協力します。 | □ | □ | □ |

（２）独自対策の実践

（１）の基本的な対策のほか、業界団体や県が策定したガイドラインを踏まえて独自に

実践している又はこれから実践する対策を１つ以上記載してください。

＜参考＞　業種ごとの感染拡大予防ガイドライン

：国ホームページ　<https://corona.go.jp/>

対象施設ごとの感染防止対策（ガイドライン）

：県ホームページ　[https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/2019-ncov/](https://www.pref.hiroshima.lg.jp)h[ttps://www.pref.horpsho,a.lg.jp/site/2019-](https://www.pref.horpsho,a.lg.jp/site/2019-)ncov

|  |  |
| --- | --- |
| 対策内容 　※１つ以上記載（例：事前予約の導入により混雑を予防します。席間に仕切りを追加します。） | いずれかに🗹 |
| 実施済 | 実施予定 |
| ①  | □ | □ |
| ②  | □ | □ |
| ③  | □ | □ |

|  |  |
| --- | --- |
| 事業者名 |  |

６　添付書類　　※🗹をつけてください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 添付書類 | 事務局確認欄 |
| 担当 | 責任者 |
| □ | ➊ 誓約書及び同意書【必須】 |  |  |
| □ | ➋ 『新型コロナウイルス感染症対策取り組み宣言店』の宣言書の写し（写真可）※５で「宣言店」であると回答した事業者のみ |  |  |
| □ | ➌ 感染拡大防止の取組みを実施していることが確認できる書類【必須】内訳が分かる領収書の写し及び対策状況の写真など  |  |  |
| □ | ➍ 振込希望口座の通帳の写し（口座名義人、口座番号等が確認できる箇所）【必須】 |  |  |
| □ | ➎ 申告書等の写し【必須】　□法人　・直近の法人市民税確定申告書の写し（収受日付印あり）　又は・３か月以内に取得した商業登記簿（履歴全部事項証明書）の写し□個人〔青色申告〕※マイナンバー（個人番号）は読み取れないように黒塗り・直近の確定申告書第一表の写し（収受日付印あり）・直近の所得税青色申告決算書（1頁目）の写し・本人確認書類（運転免許証、個人番号カード（表面のみ）など）□個人〔白色申告〕※マイナンバー（個人番号）は読み取れないように黒塗り　・直近の確定申告書第一表の写し（収受日付印あり）・直近の収支内訳書（1頁目）の写し・本人確認書類（運転免許証、個人番号カード（表面のみ）など） |  |  |
| □ | ➏ 市内事業者への新型コロナウイルス感染症の影響アンケート調査【必須】挿絵 が含まれている画像  自動的に生成された説明（廿日市市産業振興課が実施するもの）□　紙媒体により回答した。（申請書と一緒に提出）□　電子により回答した。【回答日：令和２年　　　月　　　日】　　　　　　　　　　 |  |  |
| □ | ➐ 事業概要書、営業許可書（必要な業種のみ）の写し□　市内商工会議所又は商工会の会員である。　⇒　添付省略可（□廿日市商工会議所　□佐伯商工会　□大野町商工会　□宮島町商工会）□　市内商工会議所又は商工会の会員ではない。⇒　【必須】 |  |  |

※事務局記入欄

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 申請書受付日 | 受付窓口 | 受付者 |
|  | □廿日市商工会議所□佐伯商工会□大野町商工会□宮島町商工会 |  |